

◎ポビドンヨードガーグル液・▼イソジンガーグル液 [外]

【重要度】 【一般製剤名】ポビドンヨード povidone iodine 【分類】含嗽剤

【単位】◎30mL/本、◎250mL/本 [70mg/mL]

【常用量】用時 15～30 倍の水に希釈

【用法】1 日数回うがい

【特徴】粘液刺激性が弱く、細菌、真菌及びウイルス等、広範囲の微生物に対してヨウ素を遊離することにより殺菌作用を示す。

【主な副作用・毒性】ショック・アナフィラキシー、過敏症、口腔刺激感、悪心、甲状腺機能異常など

【安全性に関する情報】粘膜障害があり有害である [in vitro] (Sato S, et al: Drug Chem Toxicol 37: 268-75, 2014 PMID: 24219135) 甲状腺機能亢進症をきたした PD 症例 (Lithgow K, et al: Case Rep Endocrinol 2017 PMID: 28912982)

【更新日】20211207

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。